



戦争法 安保法制の 廃止を!

取り戻そう 立憲主義

「立憲主義」とは、たとえ多数をもっている政権党でも、憲法の枠は絶対守らないといけないという考え方です。

安倍自公政権に審判を下し、憲法違反の戦争法を廃止して立憲主義を取り戻そう。

日本共産党

札幌市議会議員

池田 由美

第4回定例会（11月27日～12月10日）で、太田秀子議員が代表質問に立ち、秋元克広市長の政治姿勢をたどしました。

戦争法廃止を訴える（左から）小形池田、太田、平岡、坂本、田中、伊藤、村上の各議員



日本共産党札幌市議会議員団

戦争法

戦争法強行は立憲主義の否定

一般論をいうだけで、自らの考え明らかにせず

陸上自衛隊北部方面隊で、隊員に「家族への手紙」という名の“遺書”を書かせていた問題を指摘、「憲法違反の戦争法の強行は立憲主義を否定するもの」とたどしました。

市長は、「憲法は最高法規として全ての公務員が擁護する義務を負う」と一般論をいうだけで、自らの考えは明らかにしませんでした。

沖縄新基地

埋め立て承認取り消し

国と地方は、対等であるべき

おなが翁長知事による埋め立て承認取り消しを、国が力づくで覆そうというのは「対等であるべき地方自治を侵害するもの」と批判しました。

市長は、「対話による解決に至っていないことは残念」「国と地方自治体との関係は対等であるべき」とのべました。



秋元市長に要望書を手渡す

高すぎる国保料引き下げ 保育料負担増への支援強化を

秋元市長に98項目の要望

党市議団は12月14日、秋元市長に「2016年度予算に関する要望」を提出。高すぎる国保料の引き下げや保育料負担増への支援を新入園児にも広げることなど、98項目を要望しました。

日本共産党 札幌市議団

議会報告



2016年2・3月号

発行/日本共産党札幌市議会議員団事務局
札幌市中央区北1条西2丁目 札幌市役所内
TEL011-211-3221 FAX011-218-5124
HP: <http://www.jcp-sapporo.jp/>
日本共産党札幌市議団の活動と見解を紹介します。